

しめ飾り（カメ型）の作り方

やってみよう!

★必要なもの

- ・ わら（事前に叩いておいたもの 36 本） ・ わらの芯（20 本）
 - ・ はさみ（工作用） ・ 針金 ・ 麻ひも ・ 輪ゴム ・ 板状のもの
- ※室内で作る場合は、ブルーシートなどを敷きましょう。



① わらを 24 本取り、下から 30cm 程度をはさみで切ります。



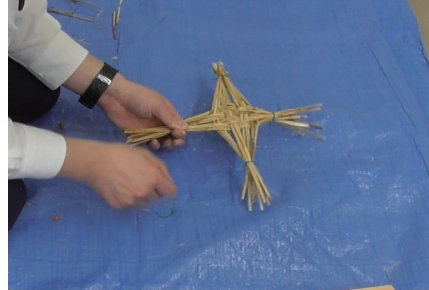
② ①で切ったわらの根元の部分を 3 本ずつ輪ゴムで留めて、それを 8 セット作ります。



③ 8 束のうち 4 束を自分から見て縦に置き、根元を板で押さえ、その上から足で踏みます。4 束のうち、左から 2 つ目と 4 つ目、1 つ目と 3 つ目を交互に持ち上げ、残りの 4 束をひとつずつ横から通していきます。



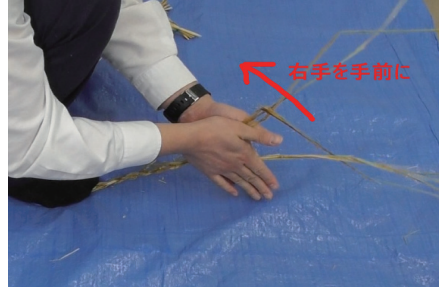
④ 横に 4 束通すとこのような形になります。



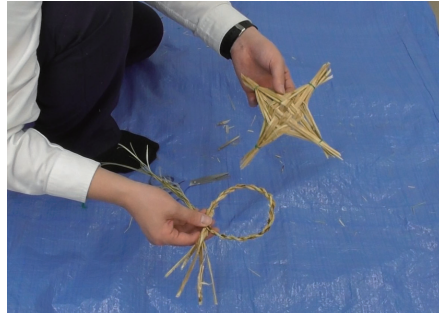
⑤ 網目を真ん中に寄せて、外側に 4 方向に飛び出ているわらをそれぞれ束ねて針金で仮留めします。この時、仮留めの輪ゴムを外します。



⑥ 網目にカーブをかけ、4 方向にまとめた部分を床と並行になるように切ります。これが甲羅になります。



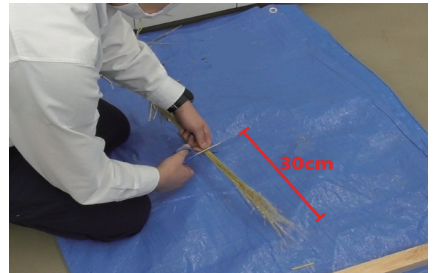
⑦ 次に細い縄を作ります。わらを 6 本とり、左右の手で 3 本ずつ持ちます。その状態でわらの根元を足で踏み、両手を合わせて手の中でわらを転がすイメージで右手を手前に引くと、左右のわらが絡み合って 1 本の縄ができます。



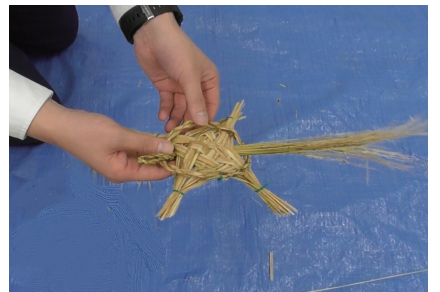
⑧ ⑥で作った甲羅の大きさに合わせて、⑦の縄で輪を作り、針金で仮留めして余った分ははさみで切ります。



⑨ ⑦と同様に縄を作り、半分に分けてさらにねじります。そして先から 10 cm 程度のところを針金で留め、余分なところを切ります。これが頭になります。



⑩ わらの芯の部分を 20 本取り、穂先から 30 cm 程度をはさみで切ります。これがしっぽになります。



⑪ ⑥で作った甲羅と、⑧で作った輪っかを重ね、その間に⑨で作った頭と⑩で作ったしっぽを差し込み甲羅の裏側で頭としっぽの根元を針金で留めます。



針金で仮留めしていた箇所を麻ひもで結びなおして完成です！